

〈健康平和研究〉有益さ主張  
商品区分=関連情報

社会の統一性と悦びを保証するものは、まず、現実的な理論にもとづくインフォメーションであり、次に、コミュニケーションの技(=技能と技術)です。

インターネットは確かに、通信技術の革命であり、とても便利です。

次に必要なのは、人間がお互いに何をどう提案しあうか、提案の内容と形式です。それは、本質的には、人間の思索と体験、もっと言うなら、〈冥想生活〉からしか生まれません。あらゆる機械は、第二義的な技術です。

www.jomaca.join-us.jp は、あえて「掲示板」という技術を使いません。

コンピュータからいったん離れ、深い思索を大切にしたいからです。

郵便や FAX やメールや面会を通して、お客さまのご発言をいただきます。お客さまのご

発言の意図を、できる限り活しつつ、JOMON あかでみいの事業という全体観から、わかりやすく編集します。

〈試論→対応(1字下げにて表現)→解決〉の波を積み重ねていきます。画面用のお名前(本名かニックネーム)をご指定なき場合は、イニシャルを記させていただきますが、画面用のお名前をご指定いただいたほうが、おもしろいと考えます。

もちろん、〈お客さまのご発言の意図をどこまで正しく理解できるか、全体観からの編集において、さまざまなお客さまのご発言をどこまで活しきれるか〉、わたしどもの能力にも限界があります。

そういう限界をお客さまがお感じの場合、ぜひ、次号へ向け、遠慮のない追加のご発言をいただきましたなら、たいへんありがたいことと存じます。

「そういう意味じゃあないんだよな〜」、とか。

当面は、1ヶ月に1度、平均してA4 3枚(5,400字)の分量の編集を、持続していこうと予定しています。

公開はそれぞれ3ヶ月間のみですが、一定の分量が蓄積されたら、さらに全体を編集し直し、『健康平和研究』という冊子にまとめ、販売いたします。この冊子においては、年月順のまとめのみでなく、内容順のまとめも行います。

JOMON あかでみいのインフォメーションの核が『はじまる。』であり、コミュニケーションの核が〈健康平和研究〉です。

ご発言の宛先は、発言募集 PDF (『はじまる。』呼びかけ文)をご覧ください。

山田 学の社会組織論(〈民主自由統一制〉)のエッセンスとして、〈健康平和研究〉の編集技わざにぜひご注目ください。

※2006年12月15日追記

冊子販売への過渡的な活動として、1年度(前年12月から本年11月まで)分を内容別に総編集し、サイトにおいて1年間公開することにしました。

内容別編集は、サイトの歩みと社会の時流、そして〈国家権力による宗教政策・公教育・社会政策・経済政策・治安・外交・軍事をしだいしだいにどう止揚(内容は保存し形式は否定)していくか、という観点において行います。

文藝春秋社『日本の論点』ならぬ〈JOMON あかでみいの論点〉です。